

# Guider2/Guider2s\_キャリブレーション手順

対象機種 Guider2/Guider2s

## 1 水平出し(1回目)

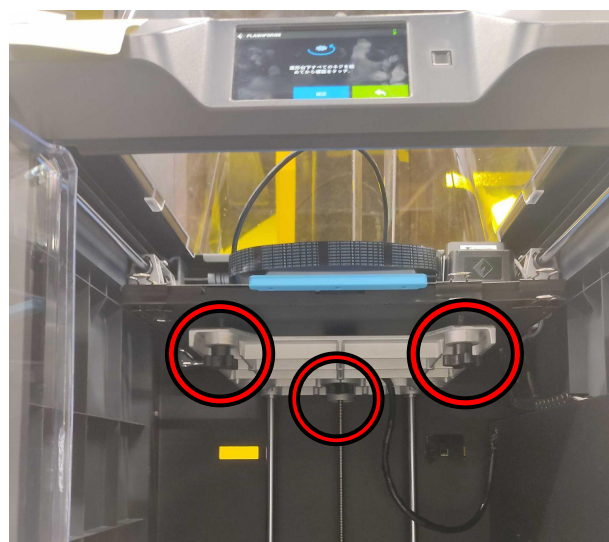
1-1

1回目の水平出しを行います。  
ツール→水平出しの順でタップします。  
初期動作が完了するまでお待ちください。  
その後タッチスクリーンのガイドに沿って操作してください。



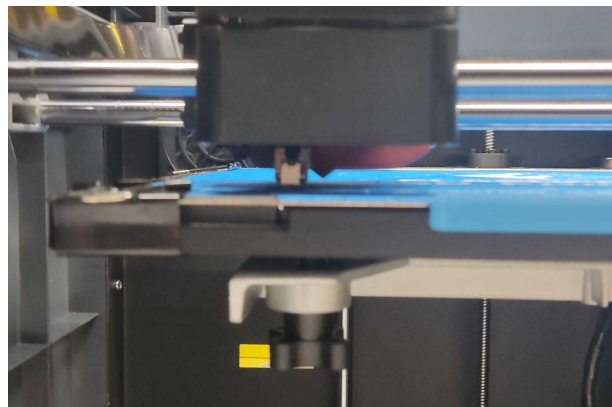
1-2

プラットフォーム(造形台)下のネジを3ヶ所絞めます。  
確認→はいの順でタップすると押し出し機が最初のポイントに動き始め、プレートが上下に動き、ノズルとプレートの距離を確認します。



1-3

アラートが鳴るまで3ヶ所のネジを同じ回数だけ緩めます。  
確認ボタンが表示され距離が適正であればOKをタップします。



1-4

その後タッチスクリーンのガイドに沿って第2ポイント、第3ポイントの水平を調整します。最後に完了をタップして水平出しの完了です。

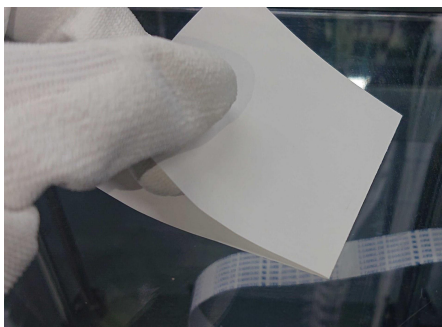
## 2 キャリブレーション

2-1

作業前にノズル先端に樹脂が残っていないか確認してください。  
残っている場合は、ニッパーなどで取り除いてください。  
※樹脂やごみが残っている場合、正常な校正が取れなくなります。

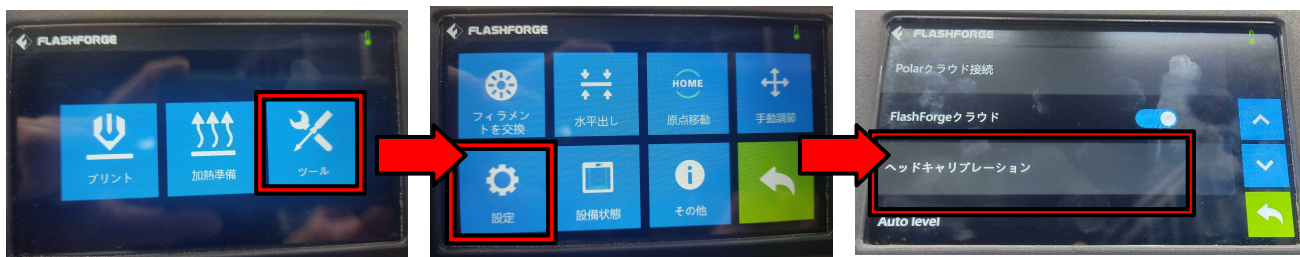
2-2

A4コピー用紙を2つ折りにしたものを準備します。  
一般的なコピー用紙2つ折りの厚みは0.16~0.18とされています。  
※校正が近すぎる場合は、3つ折りにして厚みを増やしてお試しください。



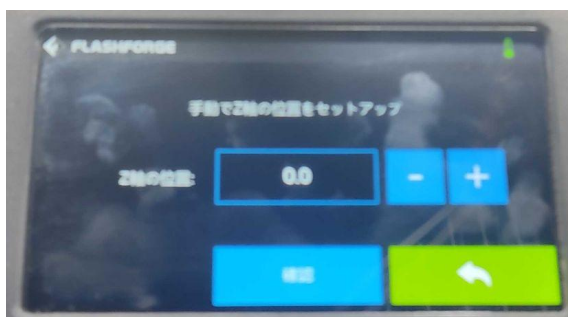
2-3

プリンター側でキャリブレーションの準備をします。  
本体メニューより下記のように選択してください。



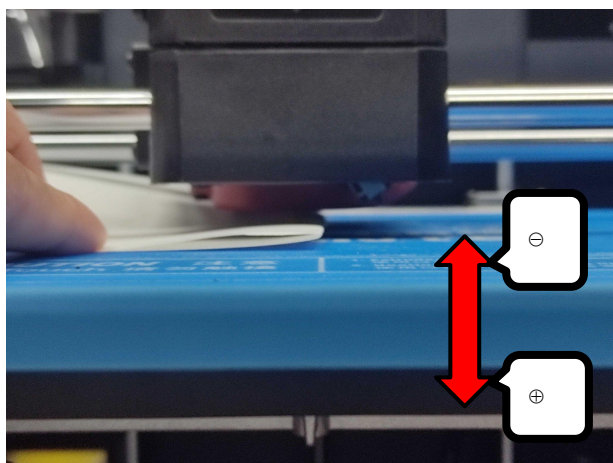
2-4

ヘッドとプラットフォームが近づきます。  
プラットフォームが停止すると下図のような画面になります。  
⊖を押すとプラットフォームが上昇します。⊕ならば下降します。



2-5

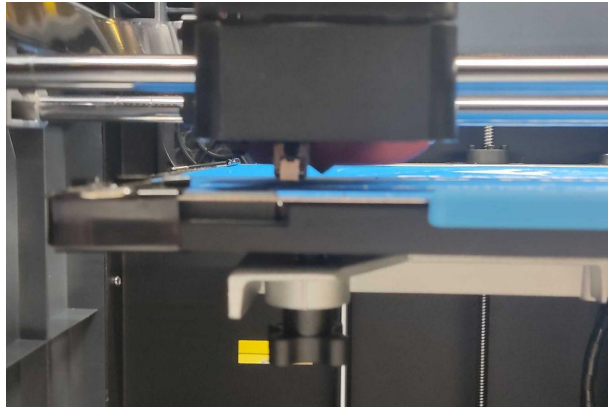
ノズルとプラットフォームの間にA4用紙を挟み、用紙を動かします。  
動かしたときにわずかに抵抗を感じる程度まで調整をしてください。  
※目安としては、2つ折りのA4用紙の厚み分の隙間が空くイメージです。  
※個体差などのため、本体画面のZ軸偏差値＝用紙厚みとはなりません。  
※プラットフォームが極端に歪んでいる場合、交換が必要になります。



### 3 水平出し(2回目)

3-1

最後に2回目の水平出しを行ってください。  
※1回目だけではズレている可能性があるため



3-2

これで手順は終了です。